

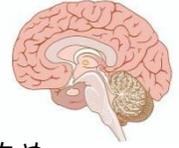
ほけんだより

丸子中学校
保健室
令和6年2月16日

2年生 命の学習(性教育)の様子について

第1時:「男子の性・女子の性」～男子の性を中心的に～

事前に「教室でエッチな話をしている人を見て感じること」「月経・射精についてのイメージ」を調査しました。その結果、エッチな話に対して、「楽しそう」と思っている人は男子に多く、「やめてほしい」と思っている人は女子に多かったです。



男女の性に対する感じ方の違い(※個人差が大きい)

①性欲ホルモン(テストステロン)の差。②脳のつくりの違い。

⇒理由1. 動かない卵子に対して動ける精子が接近しなければ子孫を残すことができないため。

理由2. 女子は遺伝子を受け入れる側、男子は遺伝子を託す側であり、一気に性欲が高まるように。

エッチなことに興味があり、好きな人に触れたいと思うことは自然なことですが、教室・社会はみんなが一緒に過ごす空間。人間は、おもいやりや責任感を持ち、他者の気持ちを考えたり、尊重したりすることができます。自分も相手も大切に、よりよい人間関係を作ることが大切です。

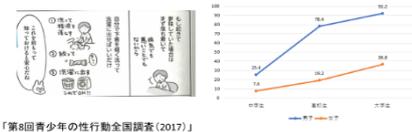
月経・射精についてのイメージでは、射精について「わからない」と答えた人が男子も女子も多かったです。また女子で月経を「恥ずかしいもの・病気のようなもの」と答えている人もいましたし、男子で射精を「恥ずかしいもの・汚いもの」と答えている人も多くいました。いま、大人になった男性で、射精は汚いと思っているため気持ちよさを感じてしまう自分に罪悪感を覚えたり、そんな汚いもので大切な人をよごしたくない思っていたり、自分に自信がなくて人と付き合えなかつたりする人が増えてきています。

このことから、月経も射精もプライベートな事であるためみんなの前で言いふらしたりすることではないが、どちらも命の誕生に欠かせない、健康的で大切に自然なことだと伝えました。

射精のはなし

★4つの射精

- ①夢精 ②遺精
- ③マスターベーション = セルフプレジャー
(自分の体に自分で触れて心地よくなること)
- ④性行為



「第8回青少年の性行動全国調査(2017)」

性欲のコントロール

- 我慢する
- 気持ちを他にに向けて、紛らす
(趣味の活動、スポーツ、テレビ視聴など)
- セルフプレジャーで解消する

セルフプレジャーのマナー
①ひとりになれる場所とする
②性器をさわる前には手をきれいに洗い、優しくさわる
③人に見せたり、人に話したりしない

- 相手との合意のもとで、性行為をする
- 男子も女子も一緒

自分以外の誰かと安心して過ごせる距離
●人によってこの距離が変わる
●同じ人でも、気分や体調、場面によって変わる



生徒の感想

- 月経も射精もどちらもそれぞれ自分たちに大切に必要なことっていうのが知れてよかった。
- 今まで知らなかった月経のことをくわしく知ることができたり、射精がどういうものなのかや射精の仕組みについて知ることができ、あらためて自分の心や体としっかり向き合おうと思った。
- 月経によって気持ちの変化や体調が悪くなったりすることがあると学んでとても大変そうだなと思いました。
- 男子にも射精や包茎があって大変なんだと感じた。大変だとか大人に相談できないことがあるのは女子だけじゃないことを初めて知った。
- 思春期には必ず来るものだと分かったので、お互いを尊重して正しい知識を持って生活していきたいです。
- 男女でどんな違いがあるかなど普段あまり自分たちが調べないようなことや、学習しないことを学べてよかった。
- 射精のイメージはかわった。今まであまりきれいなイメージが無かったので、知れて良かった。性欲のコントロールもこれから大切になると思うので知れて良かった。
- マスターベーションを何回した?とか聞いてくる友だちもいたけど、プライベートなことにふみこみすぎるのはよくないということ。お互いの体を理解して、おたがいに支え合えるようなクラスになったらいいなと思った。

第2時:「パートナーとよりよい関係を築くために」～デートDV～

アンケートを実施し、男女・個人によって考え方が違うことに気づきました。

『より良い関係を作るために』アンケート結果 【そうだと思う】 男子	
1	愛し合っていれば、お互いの気持ちがわかるはずだ ●●●
2	つきあっていいるのだから、いつもSNSやLINEでお互いの行動を知っているべきだ
3	恋人同士の約束事は、何より優先すべきだ ●●●
4	つきあっていいるなら、相手の携帯電話を勝手に見てもいい
5	暴力をふるわれるのは、ふるわれる方にも理由があるからだ ●●
6	愛されるためには、相手の期待にこたえなくてはならない ●●
7	自分以外の異性と話すのを禁止しているのは、それだけあなたのことを愛しているからだ ●
8	多少相手が嫌がっても、つきあっていいるのだし、愛していればエッチしてもいい
9	セックス(エッチ)する関係なら、相手はもう自分のものだ
10	女の子がどうしてもキスやセックス(エッチ)が嫌なら断れるはずだ ●●●●

『よりよい関係を作るために』アンケート結果 【そうだと思う】 女子	
1	愛し合っていれば、お互いの気持ちがわかるはずだ ●●
2	つきあっていいるのだから、いつもSNSやLINEでお互いの行動を知っているべきだ ●●
3	恋人同士の約束事は、何より優先すべきだ
4	つきあっていいるなら、相手の携帯電話を勝手に見てもいい
5	暴力をふるわれるのは、ふるわれる方にも理由があるからだ ●
6	愛されるためには、相手の期待にこたえなくてはならない ●●●●●●
7	自分以外の異性と話すのを禁止しているのは、それだけあなたのことを愛しているからだ ●●●●●●
8	多少相手が嫌がっても、つきあっていいるのだし、愛していればエッチしてもいい
9	セックス(エッチ)する関係なら、相手はもう自分のものだ
10	女の子がどうしてもキスやセックス(エッチ)が嫌なら断れるはずだ ●●

デートDV・・・パートナー同士の間で、どちらか一方が暴力をふるったり支配したりして、相手を傷つけること

女性の約6人に1人、男性の約12人に1人は交際相手から被害を受けたことがあると言われてています。*

- ①身体的な暴力 殴ったり、蹴ったりの暴行で体を傷つける
- ②精神的な暴力 イヤな言葉でおどし、無視などの行為で心を傷つける
- ③社会的な暴力 束縛くしてあなたの自由を奪う
- ④性的な暴力 性的なことを無理強いしたりして、心身を傷つける
- ⑤経済的な暴力 いつもお金を払わせたり、借りたお金を返さなかったりお金の負担を強いる



デートDVが起こる理由、自分を大切にするためになど、パートナーに限らず、友人、家族など他者とよりよい関係を築くためにはどのような行動していけばよいのか、ひとりひとり考える時間となりました。

生徒のワークシートから

あなたが考える心地よい関係とはどんな関係ですか？

- 束縛くしあわない、言いたいことが言い合える関係
- 「ありがとう」「ごめんね」が言える関係
- 互いに気持ちを考えられる、嫌な事などを素直に言える
- きよりをたもてるかんけいで、たいとうであること
- お互いを尊重し、他の人とのコミュニケーションも大切にできる関係
- 全部ワリカンな関係
- お互いががまんしすぎず、言いたいことを言い、相談しあいながら共に歩んでいける
- いっしょにいてつかれない関係
- 暴力はぜったいにしないし、2人とも尊重する関係
- 相手の嫌がることをしない、悪口を言わない
- お互いの意思を尊重し、話し合いで解決できる関係
- 自分と相手の距離や関係などを自分勝手に決めない
- あたりまえだが、いやなことをおたがいにしない、させない、ことわる関係



感想

- 全て「自分が悪い」「自分が悪いんだから自分が変わらなきゃ」と思いがちだけど、これから先、将来、そういう風に考えているだけじゃだめだと思った。時には初心に戻って相手も自分のことも考えて共に歩んでいくことが大切だと思った。
- 相手の気持ちを大切にしていきたい。意見の違いは、お互いが嫌な思いをしないように配慮したい。
- やめてほしいことなどしっかり相手に伝えなければいけないと思った。
- 自分が思う心地よい関係というのは友だちどうしても同じだと思うのでその関係にできたらいいなと思いました。